

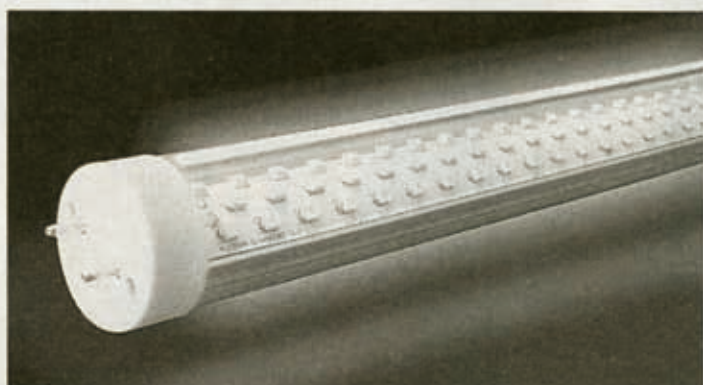
広照射角のLED蛍光灯

次世代エコライトが発売

曲面にチップ 180度実現

力率99%電力ロス抑える

LED（発光ダイオード）照明を販売する次世代エコライト（本社名古屋市長鳴海町有松裏200、河邊祐志社長、電話050・3360・6493）は照射角が180度と大きく、室内を広く照らすLED蛍光灯の販売を始めた。従来商品は蛍光灯内部の平面基盤にLEDチップを取り付けており、照射角は120度程度だった。新商品は曲面の基盤にチップを取り付けてLEDを外向きにすることで広い照射角を可能にした。電力の利用効率を表す力率（りきりつ）は99%を実現し、電力ロスを極力抑えたことも特長。小売、卸売り合わせて月間1万本の販売を目指す。（武石貢次）



販売を始めた広照射角のLED蛍光灯

発売したLED蛍光灯「ELTUBE（イーエルチューブ）」の長さ58センチで1万5700円（税込）、40ワット管（長さ50センチ）は1万5700円（税込）

管（同約1・2センチ）で2万6250円（同）、110ワット管（同約2・4センチ）で5万2500円（同）。蛍光灯を取り付ける器具付でも販売する。

LED蛍光灯は平らな基盤にLEDチップを取り付けたものが多く、それだとLEDは下向きだけで照射角は120度程度にとどまる。照射角を広げる

ために乳白色のカバーをつけて乱反射させたり、アクリルのカバーをかけるなどの方法があるが、照度が落ちるため明るさを維持するには消費電力を増やさなければならなくなる、といった欠点があった。

同社のELTUBEはLEDチップを取り付けたシールをはることで曲面の基盤への取り付けを可能にした。従来商品では65%程度だった力率も100%に近づけ、損失電力を抑えた。従来タイプから照射角が広いタイプに販売

商品を切り換え、年間億円を目指す。で12万本、売上高約15億

花を持って歩こう運動

県花き温室連 県で取り組み拡大



愛知県産の花を購入することが出来る

県内の花の生産者で組織する愛知県花き温室園芸組合連合会と愛知県は、癒やしの効果

がある花を持って歩く「フラワーウォーク」を全庁で開始する。愛知県は、昭和37年

名古屋市 文化振興の提言受ける

有識者懇談会から 行政計画策定へ

名古屋市は28日、学識経験者などをつくる「名古屋文化振興に関する提言を受領し

興策を提案。佐々木座長は「芸術に関する分科会などを設立し、文化の問題も市民の手で決めていけるようにする」と語った。懇談会は、市長が委